

東京2020大会 ボランティア Q&A 目次

No.	質問項目	質問内容	備考
Q1	ボランティアの種類について	組織委員会で募集する「大会ボランティア」と宮城県が募集する「都市ボランティア」の違いを教えてください。	
Q2	都市ボランティアの募集開始時期について	宮城県が募集する「都市ボランティア」は、いつ頃から募集を開始するか教えてください。	
Q3	都市ボランティアの活動内容について	「都市ボランティア」の活動内容の詳細を教えてください。	
Q4	通訳ボランティアについて	通訳ボランティアで対応する言語の想定と必要とするスキルの程度を教えてください。	
Q5	応募条件について	応募条件に、オリンピック期間を通じて3日以上活動できる方として、組織委員会や東京都の応募条件より緩和されているが、1日以上活動できる方も対象として、さらなる応募条件の緩和については考えていないのか。	
Q6	応募条件について	応募条件に、「ボランティア研修に参加可能な方」と規定されているが、その条件があることによってハードルが高くなり、応募に至らないケースが発生することが見込まれるが、研修には必ず参加しなければならないのか。	
Q7	応募条件について	応募条件によると、現在の高校2年生以下の世代はボランティアに参加不可となっているが、年齢制限緩和については考えているのか。	
Q8	応募条件について	耳に障がいを抱えているが、ボランティアで参加することは可能か。	
Q9	応募条件について	活動期間を通じて3日以上（1日5時間（休憩1時間含））活動することが条件となっているが、連続して活動しなければならないのか。	
Q10	都市ボランティアの募集について	募集が来年（H31）の4月から始まるということだが、その通知などについて今回説明会に申し込んだメールアドレスで知らせてもらうことは可能か。それともまた同じように県のHPなどを探して申込みをしなければならないのか。	
Q11	都市ボランティアの募集について	ボランティアの応募人数が募集人数を超えた場合、どのような形を取るのか教えてください。	
Q12	パラリンピック大会のボランティアの募集について	パラリンピックのボランティアを希望する場合は、本会の方に申込ということによろしいか。両方できるのか確認したい。	
Q13	応募方法について	今回の説明会は個人名で申込をしているが、ボランティアの募集の際、団体での申込枠はないのか確認したい。	
Q14	熱中症対策について	オリンピックは真夏のボランティアの活動となるのですが、体調面が不安です。宮城県としての熱中症対策がもしあればアドバイスを教えてください。	
Q15	募集受付時の確認事項について	多言語ができた方が採用されやすいといった点があるのか。最低限英語が必要とか基準はあるのか。	

東京2020大会 ボランティア Q&A 目次

No.	質問項目	質問内容	備考
Q16	都市ボランティアの職種希望について	都市ボランティア（一般）について、いくつかの職種に分かれているが、募集する際に職種を希望することは可能なのか。	
Q17	都市ボランティアの活動日について	都市ボランティア活動日について、希望日を指定することは可能か。	
Q18	都市ボランティア研修について	研修の詳細について検討中だと思うが、共通研修・役割別研修・配置別研修・リーダー研修について、時間や何日程度想定しているが、案内できる範囲で構わないので教示願いたい。	
Q19	都市ボランティアの活動場所について	都市ボランティアの活動場所で、ボランティア本部は具体には何処に設置するのか。	
Q20	交通費や食費について	都市ボランティアの活動に関し、交通費や昼食に係る一部負担（支給）の有無について教えてほしい。	
Q21	大会ボランティアについて	大会ボランティアで参加したいと思っているのが、オリエンテーションが2月からとなっている。現在、高校3年生で2月に受験を控えており、例えば通知されたオリエンテーションの日が入試と被ってしまった場合に日程を変更することは可能かどうか教え	
Q22	大会ボランティアについて	大会ボランティアで参加したいと思っているのが、2018年の9月から（大会ボランティアの）募集について、その応募用紙は宮城県にあるのか。それともwebで取り寄せるのか教えてほしい。	

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考																																
Q1	ボランティアの種類について	組織委員会で募集する「大会ボランティア」と宮城県が募集する「都市ボランティア」の違いを教えてください。																																	
A1		<p>○「大会ボランティア」は、競技会場や選手村等の大会関係施設における観客サービスや、競技運営サポートやメディアサポートなどの対応を行います。</p> <p>○「都市ボランティア」は、大会期間中に空港や主要駅、観光地及び競技会場の最寄り駅周辺において、国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客の案内などの対応を行います。</p> <p>○なお、「大会ボランティア」は組織委員会が、「都市ボランティア」は東京都と競技会場を有する各競技開催自治体がそれぞれ運営主体となっております。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 25%;">大会ボランティア</th> <th style="width: 25%;">都市ボランティア（東京都内）</th> <th style="width: 35%;">都市ボランティア（宮城県内）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運営主体</td> <td>組織委員会</td> <td>東京都</td> <td>宮城県</td> </tr> <tr> <td>活動場所</td> <td>競技会場、選手村等の大会関係施設</td> <td>空港、主要駅、観光地及び競技会場の最寄り駅周辺</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td>観客サービス、競技運営のサポート、メディアサポートなど</td> <td>国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客への案内など</td> <td>同左</td> </tr> <tr> <td>募集開始</td> <td>H30年9月中旬</td> <td>同左</td> <td>H31.4月頃</td> </tr> <tr> <td>募集規模</td> <td>実人数 8万人</td> <td>実人数 3万人</td> <td>活動延べ人数3千人（基本） 実人数 1,240人</td> </tr> <tr> <td>面接実施</td> <td>H31年2月～7月</td> <td>H31年2月～5月</td> <td>未定（検討中）</td> </tr> <tr> <td>研修開始</td> <td>H31年10月</td> <td>同左</td> <td>同左</td> </tr> </tbody> </table>	種類	大会ボランティア	都市ボランティア（東京都内）	都市ボランティア（宮城県内）	運営主体	組織委員会	東京都	宮城県	活動場所	競技会場、選手村等の大会関係施設	空港、主要駅、観光地及び競技会場の最寄り駅周辺	同左	活動内容	観客サービス、競技運営のサポート、メディアサポートなど	国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客への案内など	同左	募集開始	H30年9月中旬	同左	H31.4月頃	募集規模	実人数 8万人	実人数 3万人	活動延べ人数3千人（基本） 実人数 1,240人	面接実施	H31年2月～7月	H31年2月～5月	未定（検討中）	研修開始	H31年10月	同左	同左	
種類	大会ボランティア	都市ボランティア（東京都内）	都市ボランティア（宮城県内）																																
運営主体	組織委員会	東京都	宮城県																																
活動場所	競技会場、選手村等の大会関係施設	空港、主要駅、観光地及び競技会場の最寄り駅周辺	同左																																
活動内容	観客サービス、競技運営のサポート、メディアサポートなど	国内外の旅行者に対する観光・交通案内及び会場の最寄り駅周辺における観客への案内など	同左																																
募集開始	H30年9月中旬	同左	H31.4月頃																																
募集規模	実人数 8万人	実人数 3万人	活動延べ人数3千人（基本） 実人数 1,240人																																
面接実施	H31年2月～7月	H31年2月～5月	未定（検討中）																																
研修開始	H31年10月	同左	同左																																
Q2	都市ボランティアの募集開始時期について	宮城県が募集する「都市ボランティア」は、いつ頃から募集を開始するか教えてください。																																	
A2		<p>○宮城県が募集する「都市ボランティア」の募集開始時期については、組織委員会が募集する「大会ボランティア」と比較して募集する人員が少ないことから、2019年4月頃（平成31年4月中旬頃）より募集を開始し、期間は2カ月程度の予定としています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">大会ボランティアの約7か月後に募集を開始することのメリット・デメリット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 20%;">メリット</td> <td>募集から活動までの期間が短く、応募者がモチベーションを維持できる 自身がボランティア活動に参加できる環境であるかをより想像できる（特に高校生・大学生）</td> </tr> <tr> <td>デメリット</td> <td>大会ボランティアとは別に、独自に募集広報を行う必要がある 意欲的な人材が大会ボランティアに流れる可能性がある</td> </tr> </tbody> </table>	大会ボランティアの約7か月後に募集を開始することのメリット・デメリット		メリット	募集から活動までの期間が短く、応募者がモチベーションを維持できる 自身がボランティア活動に参加できる環境であるかをより想像できる（特に高校生・大学生）	デメリット	大会ボランティアとは別に、独自に募集広報を行う必要がある 意欲的な人材が大会ボランティアに流れる可能性がある																											
大会ボランティアの約7か月後に募集を開始することのメリット・デメリット																																			
メリット	募集から活動までの期間が短く、応募者がモチベーションを維持できる 自身がボランティア活動に参加できる環境であるかをより想像できる（特に高校生・大学生）																																		
デメリット	大会ボランティアとは別に、独自に募集広報を行う必要がある 意欲的な人材が大会ボランティアに流れる可能性がある																																		

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考																																																						
Q3	都市ボランティアの活動内容について	「都市ボランティア」の活動内容の詳細を教えてください。																																																							
A3		<p>○ 活動内容は、「案内・誘導対応」、「インフォメーション対応」、「本部支援対応」を想定しています。</p> <p>○ また、それ以外にも「通訳対応」、「情報対応」、「イベント補助対応」等を想定（検討）しています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">職種区分</th> <th style="width: 15%;">活動分類</th> <th style="width: 45%;">主な活動内容</th> <th style="width: 30%;">活動場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">一般 ボ ラ ン テ ィ ア</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">案内・誘導</td> <td>●大会案内</td> <td>●競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供</td> <td>●アクセスルート上の主要交通拠点 (仙台空港, 鉄道ターミナル駅)</td> </tr> <tr> <td>●競技会場アクセス案内</td> <td>●競技会場までの案内・誘導</td> <td>●シャトルバス発着場</td> </tr> <tr> <td>●交通案内</td> <td>●目的地までの交通機関, 乗換, 利用方法等の案内</td> <td rowspan="3">●最寄り駅やシャトルバス乗降場所から会場までのアクセスルート上の主要ポイント</td> </tr> <tr> <td>●観光・タウン情報提供</td> <td>●観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ●土産品店, 飲食店などのタウンガイド</td> </tr> <tr> <td>●サポートが必要な方への対応</td> <td>●障がい者, 高齢者, 妊婦, 小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助, 移動補助など</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">イン フォ メ ー シ ョ ン</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">観光案内</td> <td>●観光施設, スポットの案内</td> <td rowspan="4">●県内主要観光・交通拠点 (仮設ブースやカウンターを設置) ●イベント会場 ●宮城県の紹介・PR拠点 (仮設パビリオンなど)</td> </tr> <tr> <td>●ガイドツアーや周遊ルート等の提案</td> </tr> <tr> <td>●宿泊施設案内 ●観光地へのアクセスなどの交通案内</td> </tr> <tr> <td>●大会関連インフォメーション</td> <td>●大会や開催試合, チケット, 関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応</td> </tr> <tr> <td>●宮城県PR・観光ガイド</td> <td>●観光施設や景勝地, 史跡等の紹介, ガイド ●宮城県の物産などのPR ●東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">本部支援</td> <td>●本部運営支援</td> <td>●ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援</td> <td>●ボランティア本部</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">専 門 ボ ラ ン テ ィ ア</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">通訳</td> <td>●多言語対応</td> <td>●多言語での対応の他, 一般ボランティアの活動 ●電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応</td> <td>●上記活動場所等</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">医事・救護</td> <td>●救護・救急対応</td> <td>●急病人・けが人の対応 ●医療機関への救急連絡</td> <td>●会場周辺などに救護センターを設置</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">情報</td> <td>●広報, 情報発信</td> <td>●WebサイトやSNSでの情報発信</td> <td>●ボランティア本部</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">イベント補助</td> <td>●イベント会場</td> <td>●来場者誘導, 整理 ●その他イベント運営支援</td> <td>●ライブサイト等の関連イベント会場</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">東日本大震災語り部</td> <td>●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信</td> <td>●国内外からの来訪者に東日本大震災の記憶や復興の姿を紹介</td> <td>●県内被災地 ●宮城県の震災からの復興紹介・PR拠点 (仮設パビリオンなど)</td> </tr> </tbody> </table>	職種区分	活動分類	主な活動内容	活動場所	一般 ボ ラ ン テ ィ ア	案内・誘導	●大会案内	●競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供	●アクセスルート上の主要交通拠点 (仙台空港, 鉄道ターミナル駅)	●競技会場アクセス案内	●競技会場までの案内・誘導	●シャトルバス発着場	●交通案内	●目的地までの交通機関, 乗換, 利用方法等の案内	●最寄り駅やシャトルバス乗降場所から会場までのアクセスルート上の主要ポイント	●観光・タウン情報提供	●観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ●土産品店, 飲食店などのタウンガイド	●サポートが必要な方への対応	●障がい者, 高齢者, 妊婦, 小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助, 移動補助など	イン フォ メ ー シ ョ ン	観光案内	●観光施設, スポットの案内	●県内主要観光・交通拠点 (仮設ブースやカウンターを設置) ●イベント会場 ●宮城県の紹介・PR拠点 (仮設パビリオンなど)	●ガイドツアーや周遊ルート等の提案	●宿泊施設案内 ●観光地へのアクセスなどの交通案内	●大会関連インフォメーション	●大会や開催試合, チケット, 関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応	●宮城県PR・観光ガイド	●観光施設や景勝地, 史跡等の紹介, ガイド ●宮城県の物産などのPR ●東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供	本部支援	●本部運営支援	●ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援	●ボランティア本部	専 門 ボ ラ ン テ ィ ア	通訳	●多言語対応	●多言語での対応の他, 一般ボランティアの活動 ●電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応	●上記活動場所等	医事・救護	●救護・救急対応	●急病人・けが人の対応 ●医療機関への救急連絡	●会場周辺などに救護センターを設置	情報	●広報, 情報発信	●WebサイトやSNSでの情報発信	●ボランティア本部	イベント補助	●イベント会場	●来場者誘導, 整理 ●その他イベント運営支援	●ライブサイト等の関連イベント会場	東日本大震災語り部	●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信	●国内外からの来訪者に東日本大震災の記憶や復興の姿を紹介	●県内被災地 ●宮城県の震災からの復興紹介・PR拠点 (仮設パビリオンなど)	
職種区分	活動分類	主な活動内容	活動場所																																																						
一般 ボ ラ ン テ ィ ア	案内・誘導	●大会案内	●競技日程や競技会場等に関する案内・情報提供	●アクセスルート上の主要交通拠点 (仙台空港, 鉄道ターミナル駅)																																																					
		●競技会場アクセス案内	●競技会場までの案内・誘導	●シャトルバス発着場																																																					
		●交通案内	●目的地までの交通機関, 乗換, 利用方法等の案内	●最寄り駅やシャトルバス乗降場所から会場までのアクセスルート上の主要ポイント																																																					
		●観光・タウン情報提供	●観光ガイド・マップの配布や観光地情報の提供 ●土産品店, 飲食店などのタウンガイド																																																						
		●サポートが必要な方への対応	●障がい者, 高齢者, 妊婦, 小さな子供連れなどサポートが必要な方の介助, 移動補助など																																																						
イン フォ メ ー シ ョ ン	観光案内	●観光施設, スポットの案内	●県内主要観光・交通拠点 (仮設ブースやカウンターを設置) ●イベント会場 ●宮城県の紹介・PR拠点 (仮設パビリオンなど)																																																						
		●ガイドツアーや周遊ルート等の提案																																																							
		●宿泊施設案内 ●観光地へのアクセスなどの交通案内																																																							
	●大会関連インフォメーション	●大会や開催試合, チケット, 関連イベント等に関する広報・PRや問い合わせ対応																																																							
●宮城県PR・観光ガイド	●観光施設や景勝地, 史跡等の紹介, ガイド ●宮城県の物産などのPR ●東日本大震災からの復旧・復興に関する情報提供																																																								
本部支援	●本部運営支援	●ボランティア本部の事務や各種連絡・調整業務支援	●ボランティア本部																																																						
専 門 ボ ラ ン テ ィ ア	通訳	●多言語対応	●多言語での対応の他, 一般ボランティアの活動 ●電話やインターネット(SNS等)を通じた問い合わせ対応	●上記活動場所等																																																					
	医事・救護	●救護・救急対応	●急病人・けが人の対応 ●医療機関への救急連絡	●会場周辺などに救護センターを設置																																																					
	情報	●広報, 情報発信	●WebサイトやSNSでの情報発信	●ボランティア本部																																																					
	イベント補助	●イベント会場	●来場者誘導, 整理 ●その他イベント運営支援	●ライブサイト等の関連イベント会場																																																					
	東日本大震災語り部	●東日本大震災の記録・記憶の伝承 ●復興の姿の発信	●国内外からの来訪者に東日本大震災の記憶や復興の姿を紹介	●県内被災地 ●宮城県の震災からの復興紹介・PR拠点 (仮設パビリオンなど)																																																					

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考														
Q4	通訳ボランティアについて	通訳ボランティアで対応する言語の想定と必要とするスキルの程度を教えてください。															
A4		<p>○観戦に訪れる外国人对応の言語は英語を中心とすることとしますが、宮城会場で対戦する国・地域に対応した多言語対応の必要性も想定しているところです。</p> <p>○現時点では、競技日程、出場国、地域、対戦カードが未定であり、また、全ての言語に対応することは難しいことから、今後、出場国等が見据えながら検討していきたいと考えております。</p> <p>○なお、必要とするスキルの程度は「日常会話に支障がない程度」としています。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 45%;">対応言語</th> <th style="width: 45%;">対応方針</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重点言語</td> <td>英語</td> <td>可能な限り多くのボランティアを確保し、手厚く配置</td> </tr> <tr> <td>目標言語</td> <td>スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語</td> <td>可能な範囲で大会需用への対応を検討</td> </tr> </tbody> </table>		対応言語	対応方針	重点言語	英語	可能な限り多くのボランティアを確保し、手厚く配置	目標言語	スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語	可能な範囲で大会需用への対応を検討						
	対応言語	対応方針															
重点言語	英語	可能な限り多くのボランティアを確保し、手厚く配置															
目標言語	スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、韓国語	可能な範囲で大会需用への対応を検討															
Q5	応募条件について	応募条件に、オリンピック期間を通じて3日以上活動できる方として、組織委員会や東京都の応募条件より緩和されているが、1日以上活動できる方も対象として、さらなる応募条件の緩和については考えていないのか。															
A5		<p>○多様なスタイルの県民がより参画しやすい条件設定という面で、組織委員会や東京都と比較しても活動日数の緩和を図っていると考えています。</p> <p>○一方で、ボランティアの持続性・継続性が保たれるよう考慮し、活動期間を「3日以上」としているところです。</p> <p>○なお、平成31年4月のボランティア募集の際に、活動可能日数を確認することを考えています。</p>															
Q6	応募条件について	応募条件に、「ボランティア研修に参加可能な方」と規定されているが、その条件があることによってハードルが高くなり、応募に至らないケースが発生することが見込まれるが、研修には必ず参加しなければならないのか。															
A6		<p>○ボランティアのレベルの均一化を図ることも重要と考えており、「共通研修」・「役割研修」に関しては、研修の実施曜日や回数等を考慮し、ボランティア候補者が受講しやすい環境となるよう配慮していくこととしております。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">応募条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td>平成14年（2002年）年4月1日以前に生まれた方</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ボランティア研修に参加可能な方</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>オリンピック期間を通じて3日以上（1日5時間以上（休憩時間1時間を含む））活動できる方</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>お互いを思いやる心を持ちチームとして活動できる方</td> </tr> </tbody> </table>	応募条件		1	平成14年（2002年）年4月1日以前に生まれた方	2	ボランティア研修に参加可能な方	3	日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方	4	オリンピック期間を通じて3日以上（1日5時間以上（休憩時間1時間を含む））活動できる方	5	東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方	6	お互いを思いやる心を持ちチームとして活動できる方	
応募条件																	
1	平成14年（2002年）年4月1日以前に生まれた方																
2	ボランティア研修に参加可能な方																
3	日本国籍を有する方又は日本に居住する資格を有する方																
4	オリンピック期間を通じて3日以上（1日5時間以上（休憩時間1時間を含む））活動できる方																
5	東京2020大会の成功に向けて、情熱を持って最後まで役割を全うできる方																
6	お互いを思いやる心を持ちチームとして活動できる方																

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考
Q7	応募条件について	応募条件によると、現在の高校2年生以下の世代はボランティアに参加不可となっているが、年齢制限緩和については考えていないのか。	ボランティア説明会 (仙台会場②)
A7		<p>○若い世代のボランティア参加については、東京都の「ボランティア戦略」でも謳われており、検討を要する部分であると認識しています。また、ロンドン大会では16歳以上の条件で都市ボランティアを募集していたところですが、</p> <p>○都市ボランティアの活動時間が深夜帯に及ぶということで、18歳以上とする条件で検討していますが、大会後のレガシー、ボランティアの裾野拡大という観点から、都市ボランティアと別の形での参加を含め、現在の中学生年代の参加について、改めて検討が必要と考えております。</p>	
Q8	応募条件について	耳に障がいを抱えているが、ボランティアで参加することは可能か。	ボランティア説明会 (大河原会場)
A8		<p>○障がいの有無にかかわらず、より多くの方に応募いただきたいと考えております。チームでの活動を基本としており、仮に耳の悪い方がいらっしゃれば、それをサポートして頂く方と同じチームに入って頂く等の方法を考えております。</p>	
Q9	応募条件について	活動期間を通じて3日以上（1日5時間（休憩1時間含））活動することが条件となっているが、連続して活動しなければならぬのか。	ボランティア説明会 (大河原会場) (気仙沼会場)
A9		<p>○3日連続でという条件ではありません。</p>	
Q10	都市ボランティアの募集について	募集が来年（H31）の4月から始まるということだが、その通知などについて今回説明会に申し込んだメールアドレスで知らせてもらうことは可能か。それともまた同じように県のHPなどを探して申込みをしなければならないのか。	ボランティア説明会 (大崎会場) (仙台会場①)
A10		<p>○県としては、できる限り多くの機会を通じて募集を周知して参りたいと考えております。なお、今回県内5会場で説明会を開催いたしますが、その中で電子申請で応募いただいた方には、「今後、ボランティアの情報は必要ですか」という御確認をさせて頂いておりまして、希望すると回答された方にはメール等で今後情報を発信していきたいと考えております。また、募集を開始する前に募集要項を作成し、市町村等に配付する計画としているほか、県政だより等の様々な媒体で募集について周知していきたいと考えております。</p> <p>○さらに、募集を開始後も色々なメディアや電車の中吊り広告・新聞の折り込みなど、ひとりでも多くの方に参加して頂けるような機会を創出して参りたいと考えております。</p>	

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考
Q11	都市ボランティアの募集について	ボランティアの応募人数が募集人数を超えた場合、どのような形を取るのか教えてほしい。	ボランティア説明会 (仙台会場②)
A11		○選考方法という部分については、現在検討しております。	
Q12	パラリンピック大会のボランティアの募集について	パラリンピックのボランティアを希望する場合は、本会の方に申込ということによろしいか。両方できるのか確認したい。	ボランティア説明会 (大崎会場) (大河原会場) (仙台会場①) (仙台会場②)
A12		○パラリンピックを含め、大会の期間が7月の24日から8月の下旬までとなっており、その中で活動できる日数が重複しないという形であれば、両方に応募することは可能です。但し、宮城県ではパラリンピックの競技は開催されないため、パラリンピックに係るボランティアの募集につきましては、東京都内、若しくは都外であっても千葉県・埼玉県・静岡県がパラリンピックの都外会場になるので、そちらに応募することは可能であると考えております。	
Q13	応募方法について	今回の説明会は個人名で申込をしているが、ボランティアの募集の際、団体での申込枠はないのか確認したい。	ボランティア説明会 (大崎会場)
A13		○現時点では個人での応募というのをベースに考えております。但し、東京都では9月から募集する際、複数名（団体）での応募を認めている事例もあるので、今後検討する方向で考えております。	
Q14	熱中症対策について	オリンピックは真夏のボランティアの活動となるのですが、体調面が不安です。宮城県としての熱中症対策がもしあればアドバイスを教えて頂きたい。	ボランティア説明会 (大崎会場)
A14		○チームとして活動する方向になっているので、例えば具合が悪くなりそうだなという時は日陰で休んで頂くとか、水分を小まめに補給して頂く方法が考えられます。来年以降、共通研修や配置別研修など、順を追って研修を実施する予定で、その中でも皆様にお示しできるように準備をしていく予定としております。	
Q15	募集受付時の確認事項について	多言語ができた方が採用されやすいといった点があるのか。最低限英語が必要とか基準はあるのか。	ボランティア説明会 (大河原会場) (仙台会場①)
A15		○チーム編成で活動していただくこととしており、そのチームの内訳の中に通訳ボランティアが含まれています。募集受付時の確認事項の一つとして「多言語対応のスキルの有無」を確認させていただくこととしておりますが、「有り」は日常会話に支障がない程度としております。仮に「無し」の場合であったもこれを理由として採用不可とすることはありません。	

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考
Q16	都市ボランティアの職種希望について	都市ボランティア（一般）について、いくつかの職種に分かれているが、募集する際に職種を希望することは可能なのか。	ボランティア説明会 （大河原会場） （気仙沼会場）
A16		○募集開始は来年の4月ということ公表しているところですが、その詳細については今検討中でございます。詳細が決まり次第、速やかに公表したいと考えております。	
Q17	都市ボランティアの活動日について	都市ボランティア活動日について、希望日を指定することは可能か。	ボランティア説明会 （大河原会場） （仙台会場②）
A17		○募集開始は来年の4月ということ公表しているところですが、その詳細については今検討中でございます。詳細が決まり次第、速やかに公表したいと考えております。 ○なお、仮に活動希望日を聞いた場合であっても、実際にそれを組み合わせた（＝マッチング）際に、必ずしも御希望（の日程）に沿えない場合もあります。	
Q18	都市ボランティア研修について	研修の詳細について検討中だと思うが、共通研修・役割別研修・配置別研修・リーダー研修について、時間や何日程度想定しているが、案内できる範囲で構わないので教示願いたい。	ボランティア説明会 （大河原会場） （仙台会場①）
A18		○共通研修につきましては、現在、1日数時間程度で検討している。ボランティアのレベルの均一化を図ることも重要と考えており、「共通研修」・「役割研修」に関しては、研修の実施曜日や回数等を考慮し、ボランティア候補者が受講しやすい環境となるよう配慮していきたいと考えています。	
Q19	都市ボランティアの活動場所について	都市ボランティアの活動場所で、ボランティア本部は具体には何処に設置するのか。	ボランティア説明会 （仙台会場①）
A19		○現時点では、ボランティア本部を何処に設置するのか検討中です。運営上何処に設置するのがベターなのかを踏まえて検討して参りたいと考えております。	
Q20	交通費や食費について	都市ボランティアの活動に関し、交通費や昼食に係る一部負担（支給）の有無について教えてほしい。	ボランティア説明会 （仙台会場①） （仙台会場②）
A20		○現時点では、交通費や飲食代という部分については、組織委員会・東京都を初め色々検討されており、宮城県も「支給の有無」や「その方法」を含め検討しています。 ○なお、ボランティアの方の任意保険については、宮城県で一括して加入する方向で考えております。	

東京2020大会 ボランティア Q&A

No.	質問項目	質問内容	備考
Q21	大会ボランティアについて	大会ボランティアで参加したいと思っているのが、オリエンテーションが2月からとなっている。現在、高校3年生で2月に受験を控えており、例えば通知されたオリエンテーションの日が入試と被ってしまった場合に日程を変更することは可能かどうか教えてほしい。	ボランティア説明会 (仙台会場①)
A21		○募集を行う組織委員会の募集要項によると、宮城県だけでなく東京都内、都外の会場を有する自治体含めて何ヶ月間にわたって研修を行っていく形になっておりますので、2月だけではなくて、3月・4月・5月・6月の範囲で研修・オリエンテーションが実施されていくと思われます。なお、詳細は把握しておりませんが、複数の会場を選択できることになっており、例えば宮城県を選ぶと宮城県で、東京を選ぶと東京で参加することが可能になっていると伺っております。	
Q22	大会ボランティアについて	大会ボランティアで参加したいと思っているのが、2018年の9月から（大会ボランティアの）募集について、その応募用紙は宮城県にあるのか。それともwebで取り寄せるのか教えてほしい。	ボランティア説明会 (仙台会場②)
A22		○組織委員会で募集する大会ボランティアに関しましては、応募方法がウェブのみということのようです。詳しくは組織委員会のHPで確認をお願いします。	